

物流管理業務プロポーザル評価基準

1 評価項目及び評価内容について

下記の評価項目及び評価内容に基づき採点する。

評価項目	評価内容		配点
全体評価	業務運営の基本的な考え方	仕様書等を踏まえた業務運営方針・協力体制、病院への協力・貢献についての提案がなされているか	15
業務運用	効率的且つ効果的な運用及び物品管理	効率・効果的な配送、定数管理の徹底、効果的な在庫管理について提案がなされているか	20
業務分析	発注、使用データの管理及び分析	発注・使用及び棚卸しなどの実績による業務分析、医事整合などの提案がなされているか	20
経営改善	病院経営効率化及び改善への取組	診療材料等の発注・管理に関し情報提供、原価管理など病院収支改善についての提案がなされているか	15
実施体制	従事者の確保、配置計画及びスケジュール	提案内容を実施できる人員確保（確保に努める計画）が提案されているか。また、準備期間を含めた受託スケジュールは適正か	10
業務実績	受託業務実績	本業務と同種又は類似業務の受注実績（病院規模/急性期・災害拠点等病院機能も評価対象とする）	10
見積価格	業務見積額 (3ヵ年総額/税抜)	価格点（10点）× 提案者のうち最も低い見積価格/ 提案者の見積価格	10

2 評価の方法について

- ① 各審査委員は上記の評価項目及び評価内容に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- ② 各審査委員の持ち点（100点）を合算した値（満点）の6割を最低基準点とし、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点に満たない提案者は選外とする。
- ③ 各審査委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。
ただし、評価点が同点の場合は見積書の金額が低い者を受託候補者とする。
- ④ 提案者が1者のみの場合で、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。
- ⑤ 見積価格の評価点は、上記計算方法により算出し小数点以下四捨五入とする。